

加西市地域公共交通計画（2023-2027）

Business Report for 2025

令和7年度 事業報告

加西市公共交通活性化協議会

事業① 地域主体型交通の導入及び維持改善

加西市一般財源事業

■「宇仁ふれあいバス」車両更新

令和2年度に運行を開始した宇仁地区地域主体型交通「うにバス」について、車両の老朽化に伴い、メイン車両の入れ替えを実施した。これまで使用していた車両は、予備車として配置している。

運行主体：宇仁郷まちづくり協議会
運行方式：定時定路線型 2 路線（小印南線・国正線）
運行曜日：月～金（土日祝休）



予算外事業

■「日吉地区乗り合いタクシー」運行区域拡大

令和3年度末に運行を開始した日吉地区地域主体型交通「ひよタク」について、区域内に歯科医院が所在していないため、区域外の歯科医院を新たな乗降ポイントとして設置した。これにより、区域外の乗降ポイントは4か所となった。

運行主体：NPO法人日吉の輪
運行方式：デマンド型
運行曜日：月～金（予約があれば土曜日）



事業⑱ 免許返納者や乗継利用者等に対する割引運賃制度の拡充に向けた検討

加西市一般財源事業

■ バス無料乗車券の配布

免許返納時、加西市交通安全協会から**バス無料乗車券（赤券）**を配布（平成28年11月～）

加西市一般財源事業

■ タクシー料金助成事業の実施（長寿介護課所管）

令和7年10月より、運転免許証を自主返納された方や運転免許証をお持ちでない方を対象に、タクシー利用料金の2分の1の額を助成（上限2,000円）。

● 免許返納者数

（単位：人）

H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
159	193	214	231	224	217	180	188	224



高齢者のタクシー料金を助成します

運転免許証をお持ちでない方や自主返納された方を対象に
タクシー利用料金の一部を助成します。

対象者 … ①75歳以上で住民票があり、次の②または③に該当する方
②65歳以上で運転免許証をお持ちでない方
③65歳以上で運転免許証を自主返納された方

助成内容
タクシー利用料金の半額助成
(1回につき上限2,000円、100円未満切り捨て)
※乗車地または降車地のどちらかが加西市内の場合に限り助成
※有効期限は発行した年から5年後の誕生日まで
※利用回数の制限はなく、有効期限内であれば何度でも利用可能

申請から利用までの流れ
①利用申請
長寿介護課窓口で申請し、利用者証用の顔写真の撮影をします。(無料)
【必要書類】
・本人確認書類
運転経歴証明書、マイナンバーカードなどの顔写真付きのもの1点
もしくは公的機関が発行する顔写真が貼っていない書類2点
・運転免許証を保有していないことわかる書類
※運転経歴証明書の交付を受けた方は運転経歴証明書をもちってください。
②利用者証の受け取り
後日、長寿介護課から利用者証を郵送します。
③利用
タクシー乗車時に「利用者証」を提示し、乗車時に
助成額控除後のタクシー利用料金を支払ってください。

利用の際の注意事項
・利用者証は本人以外利用できません。
・福祉タクシー等などの助成券と本制度の併用はできません。
・利用者証を汚損・破損・紛失された場合は長寿介護課までお問い合わせください。

利用可能なタクシー会社は
裏面に掲載しています

事業② 公共交通情報を総合的に発信

協議会予算事業

■ 加西市公共交通ガイド「かさいおでかけナビ」の更新

北条鉄道や路線バス、コミバス等の時刻表や運行経路、乗換案内に加え、市内施設マップなど暮らしの便利情報を掲載した地域公共交通の総合ガイド「かさいおでかけナビ」の更新を実施。

各公共交通機関をマップ化することで、市内外への移動情報をわかりやすく提供し、公共交通の利用促進を図った。

冊子は市内商業・公共施設への配布・設置方式としている。

【作成数】

- A4版（2,500部）
- ポケット版（2,500部）



ポケット版



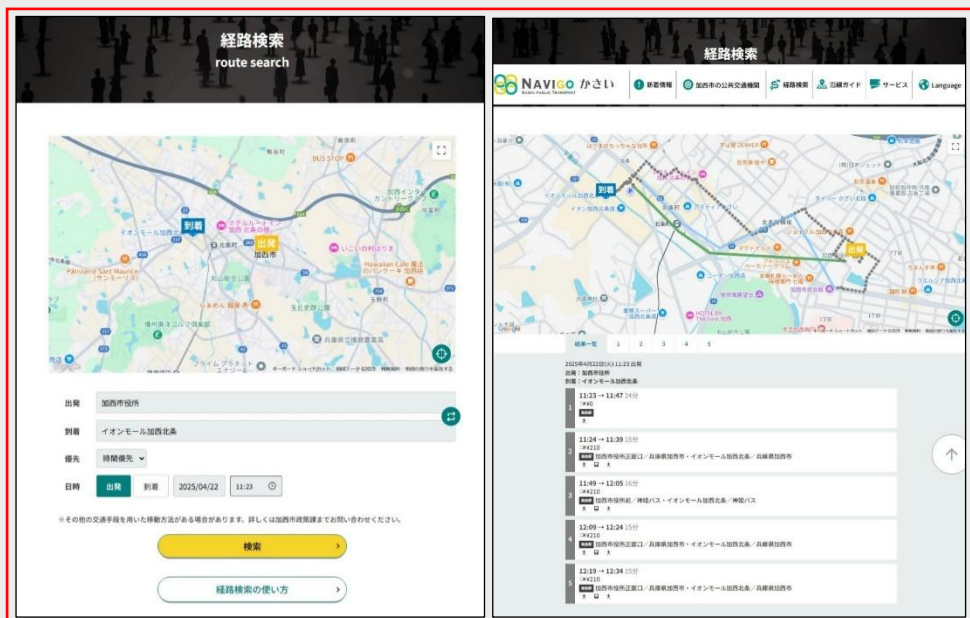
A4版

事業³⁸ インバウンド需要に対応した環境整備

■公共交通総合ホームページ「NAVIGOかさい」の制作

市内の公共交通情報を集約し、市民、来訪者の属性・目的に合わせた情報提供を行うことで、公共交通へのアクセシビリティの向上、来訪者のカスタマージャーニーの最適化を目指して公共交通総合ホームページを制作し、運用を開始した。

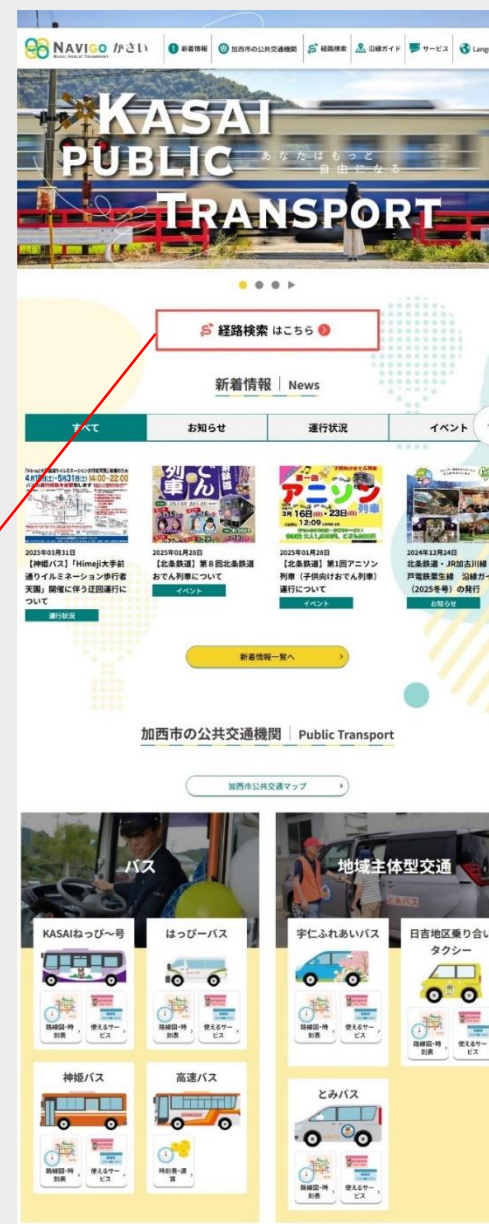
市内公共交通機関の運行経路・時刻表等の基本情報の掲載、運行情報・イベント等の情報周知機能に加え、新たに経路検索機能の実装に向けて検討を開始した。



ねっぴ〜号など加西市内の公共交通機関の経路に対応



サイト用QRコード



事業②④ 北条鉄道でのICカード導入、定期券ネット販売導入

加西市一般財源事業(補助金事業)

■ICOCAシステムの導入

北条鉄道の利便性向上や利用促進を図るため、ICカードシステムの導入を進めた。

ICカードシステムの導入は、2年計画で実施

- ・R6年度・・・改札機の購入および要件定義 **《済》**
- ・R7年度・・・係員発行機・運用端末の購入と機器設置工事
ICOCAセンターサーバ改修、ICプログラム設計・検証・試験 **《済》**



事業②⑧ 公共交通の必要性を考える場づくりの推進

加西市一般財源事業

■ 加西市地域公共交通シンポジウムの開催

加西市の公共交通の現状を市民に広く認知してもらい、ひいては利用促進を図ることを目的として実施した。

- 実施日：令和7年11月9日（日） 14:00～16:00
- 参加者：現地参加57名、オンライン参加15名
- 主催者：加西市、（一社）自治総合センター
- 協賛団体：加西市公共交通活性化協議会、兵庫ヤクルト販売株式会社（連携協定事業者）
- 開催内容：①加西市の公共交通の概要説明
②基調講演（土井 勉 氏）
③パネルディスカッション（コーディネーター：土井勉氏、パネリスト：市内公共交通事業者）



事業②9 モビリティ・マネジメント等の実施

協議会予算事業

■ おえかきバスの実施

コミバスKASAIねっぴ〜号の車両左側面を巨大なキャンバスに見立て、子どもたちに自由にイラストを描いてもらい、公共交通を身近なものとして感じてもらうとともに、若年層の利用促進を目指した。

また、神姫バス(株)によるバスの乗り方教室を併せて実施した。

北条東小学校

日時：令和7年5月10日（土）

参加者：小学生約40人



北条小学校

日時：令和7年11月22日（土）

参加者：小学生55人



事業②⑨ モビリティ・マネジメント等の実施

協議会予算事業

■ はっぴーバス停留所丸太椅子制作

コミュニティバス「はっぴーバス」の運行区域内にある西在田小学校の6年生が、体験学習の一環として停留所用の丸太椅子を制作した。この活動は、令和4年度からNPO法人「原始人の会」主導で行われているもので、若年層のバス利用促進を目指した。

